

平成29年度第3学年 学年通信	<b>Boys and girls , be</b>	第9号(通算96号)	
『自立と協調～そして感謝と思いやり』	<b>Ambitious</b>	6月	13日

## 第五福竜丸訪問に向けて鶴を折りました！

6月に入りました。中間テストも終わりましたが、一か月後には期末テストと、なかなか気の抜けない日々が続きます。コツコツとがんばっていきましょう。

さて、6月8日(金)の道徳の時間、修学旅行の2日目に平和学習で訪れる第五福竜丸へ持参する折り鶴の作成を行いました。折り鶴には、生徒一人につき一つメッセージを書き、班で一つにまとめていきました。

一人ひとりで作業を推し進めていくのではなく、班員で折り方を教え合ったり、作業を分担しあったりと、班で協力しながら進めることができたようです。

また、一生懸命、鶴を折っていた皆さんにどんな気持ちを含めて、折っているのか話を聞いてみると、次のように話してくれました。

●第五福竜丸の乗組員の人たちに、自分たちの想いが届くように折った。

●大石さんに、祈りを込めて折りました。

●第五福竜丸の事件によって、自分は放射能の恐ろしさを知った。折り感謝の気持ちを込めて折りました。

●今回学んだ事件を通して、水爆や核について調べた。平和学習がなければ、調べることはなかった。感謝の気持ちを込めて折った。

●第五福竜丸の乗組員で亡くなった人に対して、自分はとてもかわいそうだと思うし、大事な命を失ったことをとても悲しく思った。その分、自分は強く生きていきますと伝える気持ちを込めて折った。

大石さんや第五福竜丸の乗組員の方に対して気持ちを込めて鶴を折った人もいれば、次のように現代の社会に向けて、気持ちを込めて鶴を折った人もいました。

●少しでも世界が平和になるようにと想いを込めて折りました。

●もう二度と第五福竜丸のような悲劇の起こらない社会になってほしいという想いを込めて折りました。

●鶴を折るといふ行動は小さいことかもしれないが、このひとつの行動が希望や平和につながればと思って、折りました。

修学旅行3日目に、東京都立第五福竜丸展示館で、平和学習を行います。事前学習も終え、気持ちを込めた千羽鶴の制作も無事進みました。修学旅行まであと2週間をきりましたが、今後も準備をしっかりと行っていきましょう。

